

高等学校 令和6年度（1 学年用）教科

外国語 科目 論理・表現Ⅰ

教科： 外国語

科目： 論理・表現Ⅰ

単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

教科担当者：（1・2組：石川・ローディンク・松本）

（3・4組：石川・ローディンク・松本）

（5・6組：石川・ローディンク・松本）

（7・8組：石川・ローディンク・松本）

使用教科書：（Genius English Logic and ExpressionⅠ）

教科 外国語 の目標：

【知識及び技能】実際のコミュニケーションに於いて活用できる技能を身につけることができるようにする

【思考力、判断力、表現力等】情報を整理しながら考えなどを論理的に適切な英語で表現したり伝えあうことができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】学習活動にを画的・意欲的に取り組み、考えを形成し、他の意見を尊重・考慮する姿勢を身につける

科目 論理・表現Ⅰ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
目的や場面、状況などよく理解し、話しの展開、情報や考えなどを、簡単な英語表現を活用して論理的・効果的に伝えることができる。考え意見などを伝えるために必要な語彙・文法の基本的な知識が身についている。	コミュニケーションを行う目的や場面・状況などに応じて、簡単な英語を用いて情報を整理し考えをまとめて発信できる。適切に表現できるだけの語彙・文法の知識を身につけている。	さまざまなテーマについて主体的に知ろうとする姿勢と、簡単な英語を活用して積極的に自己表現しようとする意欲が身についている。また相手の考えを聞き出し尊重する協調性がある。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			聞	読	話 〔や〕	話 〔発〕	書						
1 学 期	【知識及び技能】 ・英語の文の基本的な形式について理解している。 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメートに伝えるために、家族あるいは友人について、各文法事項を用い、その人の基本的な情報、その人とのエピソード、その人から受けた影響などの情報を整理して、5文以上のまとまりのある紹介文を書いている。 ・クラスメートと、週末のハイキングの計画について、各文法事項を用い、自分の考えとその理由を述べながらディスカッションを行っている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・クラスメートに伝えるために、家族あるいは友人について、各文法事項を用い、その人の基本的な情報、その人とのエピソード、その人から受けた影響などの情報を整理して、5文以上のまとまりのある紹介文を書こうとしている。 ・週末のハイキングの計画について、各文法事項を用い、自分の考えとその理由を述べながらディスカッションを行おうとしている。	Lesson1～4 文型SV, SVC, SVO, there 構文, 文型SV00, SVOC, 現在形, 現在進行形, 過去形, 過去進行形, 未来を表す表現	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメートに伝えるために、家族あるいは友人について、各文法事項を用い、その人の基本的な情報、その人とのエピソード、その人から受けた影響などの情報を整理して、5文以上のまとまりのある紹介文を書くことができる。 ・クラスメートと、週末のハイキングの計画について、各文法事項を用い、自分の考えとその理由を述べながらディスカッションを行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・クラスメートに伝えるために、家族あるいは友人について、各文法事項を用い、その人の基本的な情報、その人とのエピソード、その人から受けた影響などの情報を整理して、5文以上のまとまりのある紹介文を書こうとしている。 ・週末のハイキングの計画について、各文法事項を用い、自分の考えとその理由を述べながらディスカッションを行おうとしている。	○	○	○	8	
	定期考査(中間考査)			○			○		○	○	1		
	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・中学の後輩にアドバイスをするために、各文法事項を用い、自身の中学時代の反省やそこから得た教訓についてふれながら、1分間のプレゼンテーションを行っている。 ・海外の生徒に向けて、学校のルールについて、各文法事項を用い、してよいこと、してはいけないことなどの情報を整理して、6文以上で書いている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・中学の後輩にアドバイスをするために、各文法事項を用い、自身の中学時代の反省やそこから得た教訓についてふれながら、1分間のプレゼンテーションを行おうとしている。 ・海外の生徒に向けて、学校のルールについて、各文法事項を用い、してよいこと、してはいけないことなどの情報を整理して、6文以上で書こうとしている。	Lesson5～7 現在完了形, 現在完了進行形, 過去完了形, 助動詞 (can, may, must, will, should, ought to), 助動詞 (used to, would, had better, 〈助動詞+have+過去分詞〉)		○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・中学の後輩にアドバイスをするために、各文法事項を用い、自身の中学時代の反省やそこから得た教訓についてふれながら、1分間のプレゼンテーションを行うことができる。 ・海外の生徒に向けて、学校のルールについて、各文法事項を用い、してよいこと、してはいけないことなどの情報を整理して、6文以上で書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・中学の後輩にアドバイスをするために、各文法事項を用い、自身の中学時代の反省やそこから得た教訓についてふれながら、1分間のプレゼンテーションを行おうとしている。 ・海外の生徒に向けて、学校のルールについて、各文法事項を用い、してよいこと、してはいけないことなどの情報を整理して、6文以上で書こうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(1学期期末考査)				○			○		○	○	1	

2 学 期	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメートと、学校習慣に対する賛否について、各文法事項を用い、自分の意見を支持する理由をあげ、また、相手の意見を踏まえ、さらに考えを深めながらディベートを行っている。 ・海外の友人に向けて、学校行事について、各文法事項を用い、その行事の基本情報に加えてその際体験したことや感想などを交え、8 文以上のメールを書いている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・クラスメートと、学校習慣に対する賛否について、各文法事項を用い、自分の意見を支持する理由をあげ、また、相手の意見を踏まえ、さらに考えを深めながらディベートを行おうとしている。 ・海外の友人に向けて、学校行事について、各文法事項を用い、その行事の基本情報に加えてその際体験したことや感想などを交え、8 文以上のメールを書こうとしている。	Lesson 8～13 受動態、不定詞（名詞的用法、形容詞的用法、副詞的用法、否定、意味上の主語、in order to, so as to）、不定詞（〈SV0 + to 不定詞〉、〈SV0 + 原形不定詞〉、〈疑問詞 + to 不定詞〉、〈seem [appear] + to 不定詞〉）、動名詞、分詞、比較表現	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメートと、学校習慣に対する賛否について、各文法事項を用い、自分の意見を支持する理由をあげ、また、相手の意見を踏まえ、さらに考えを深めながらディベートを行うことができる。 ・海外の友人に向けて、学校行事について、各文法事項を用い、その行事の基本情報に加えてその際体験したことや感想などを交え、8 文以上のメールを書くことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・クラスメートと、学校習慣に対する賛否について、各文法事項を用い、自分の意見を支持する理由をあげ、また、相手の意見を踏まえ、さらに考えを深めながらディベートを行おうとしている。 ・海外の友人に向けて、学校行事について、各文法事項を用い、その行事の基本情報に加えてその際体験したことや感想などを交え、8 文以上のメールを書こうとしている。	○	○	○	12
	定期考査（中間考査）			○			○			○	○	1
	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメートに向けて、尊敬する人物について伝えるために、各文法事項を用い、その人物の基本情報に加えて尊敬する理由やその人から受けた影響についてふれながら、7 文以上の紹介文を書いている。 ・クラスメートに向けて、自分が参加したボランティア活動あるいは職場体験について、各文法事項を用い、その活動や体験の基本情報に加えて参加した理由や感想といった情報を整理して、プレゼンテーションを行っている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・クラスメートに向けて、尊敬する人物について伝えるために、各文法事項を用い、その人物の基本情報に加えて尊敬する理由やその人から受けた影響についてふれながら、7 文以上の紹介文を書こうとしている。 ・クラスメートに向けて、自分が参加したボランティア活動あるいは職場体験について、各文法事項を用い、その活動や体験の基本情報に加えて参加した理由や感想といった情報を整理して、プレゼンテーションを行おうとしている。	Lesson 14～15 関係代名詞、関係副詞	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・各文法事項の特徴やきまりについて理解できる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・クラスメートに向けて、尊敬する人物について伝えるために、各文法事項を用い、その人物の基本情報に加えて尊敬する理由やその人から受けた影響についてふれながら、7 文以上の紹介文を書くことができる。 ・クラスメートに向けて、自分が参加したボランティア活動あるいは職場体験について、各文法事項を用い、その活動や体験の基本情報に加えて参加した理由や感想といった情報を整理して、プレゼンテーションを行うことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・クラスメートに向けて、尊敬する人物について伝えるために、各文法事項を用い、その人物の基本情報に加えて尊敬する理由やその人から受けた影響についてふれながら、7 文以上の紹介文を書こうとしている。 ・クラスメートに向けて、自分が参加したボランティア活動あるいは職場体験について、各文法事項を用い、その活動や体験の基本情報に加えて参加した理由や感想といった情報を整理して、プレゼンテーションを行おうとしている。	○	○	○	15
	定期考査（2 学期期末考査）			○			○			○	○	1

[illegible]